



# いばらき県議会だより

茨城県議会 検索 <https://www.pref.ibaraki.jp/gikai/>

※ホームページでは本会議および予算特別委員会を生中継および録画中継しています

県議会携帯サイト <http://mobile.pref.ibaraki.jp/mobile/gikai/>

「いばキラTV」 <https://www.ibakira.tv/> 本会議および予算特別委員会を生中継しています

音声版「声の県議会だより」および「点字版県議会だより」も作成しています



発行:茨城県議会 編集:県議会情報委員会

〒310-8555 水戸市笠原町978番6

Tel.029-301-5646 [年4回発行]

No.209

**台風第19号により、亡くなられた方々のご冥福を心からお祈り申し上げますとともに、被災されました皆様にお見舞い申し上げます。県議会としても、一刻も早い回復に向けて、復旧活動に、全力で取り組んでまいります。**



### ◀道の駅 グランテラス筑西

筑西市の国道50号沿いに、今年7月、北関東最大級を誇る新たな道の駅「グランテラス筑西」がオープンしました。

約4.8ヘクタールの広大な敷地には、大型車43台を含む361台分の駐車場が整備され、長距離運転者の休憩を想定したコインランドリーやコインシャワーも完備されています。

また、物産直売所、ベーカリー、レストラン、大手コーヒーチェーン店「スターバックス」など充実した飲食・ショッピング施設の他、屋内型キッズスペースなども整備されており、ご家族でお楽しみいただけます。



### ◀さかい河岸レストラン茶蔵 (道の駅 さかい内)

境町の道の駅さかい内に、今年4月、世界的建築家・隈研吾さんの設計による「さかい河岸レストラン茶蔵(ちゃぐら)」がオープンしました。建屋外観には県内産のスギ材を用い、店内には天井から地元さしま茶で染めた布がかけられ、あたたかな空間を演出しています。

また、1階では地元食材を使用したビュッフェ、2階ではさしま茶やスイーツを楽しめるサロンのほか、常陸牛や梅山豚(めいしゃんとん)などを堪能できる鉄板焼き(完全予約制)をお楽しみいただけます。

## 今年、新たな道の駅がオープンしました

### 第三回定例会の概要

令和元年第三回定例会は、八月三十日から九月二十六日まで二十八日間の会期で開かれました。

議案は、議員などから、台風第十五号による農作物等の被害に対する支援を求める意見書など、知事から、茨城県一般会計補正予算などが提出されました。

代表質問は、知事就任後二年を振り返っての県政運営の評価、性暴力被害に係るワンストップ支援センターの充実、認知症対策への取り組みなどの項目について行われました。(二～三画)

一般質問は、儲かる農業の推進、災害時の大規模停電対策、防災体制の強化、ひたちなか地区における新たな工業団地造成、東海第二発電所の再稼働に対する認識などの項目について行われました。(四～六画)

各常任委員会では、付託議案の審査、その他所管事務に関する質問を行い、つくば霞ヶ浦りんりんロードのナショナルサイクルート指定に向けた対応、外国人材支援センターの機能強化、障害者手帳カード化に向けた考え、台風第十五号被害への補助、土木部技術職員の技術継承の取り組み、あおり運転の対応状況などを議論しました。(七画)

予算特別委員会では、歩行者がいる横断歩道での一時停止の周知・指導などの質疑を行いました。(八画)

産業の育成・振興に関する調査特別委員会では、県内産業の育成・振興に関する諸方策の在り方について中間報告を行いました。(三画)

決算特別委員会では、平成三十年茨城県公営企業会計決算の認定などについて審査が行われました。(六画)

今回の定例会では、予算、条例、人事、報告、意見書、請願などの四十三件の議案が可決、同意、承認、採択されました。

### 代表質問※(要旨)



議員 伊沢 勝徳  
いばらき自民党  
土浦市選出  
一括方式

知事就任後二年を振り返っての県政運営の評価

議員 知事は、先の選挙において「新しい茨城」づくりを力強く訴えてきたが、就任後二年を振り返り、これまでの県政運営をどのように評価しているのか。また、知事の目指す「新しい茨城」の姿はどのようなものか。  
知事 自ら変革の先頭に立ち、新たな発想で果敢に挑戦してきたと自負しており、「新しい茨城」づくりの取り組みは、着実に進んでいると認識している。未曾有の人口減少・超高齢社会という、今後進むべきモデルや目標のない困難な状況において、県民の、特に若い世代の皆さんが、自身のかなえたい夢に向かって挑戦を続けられるような県づくりに向けて、今後もその先頭に立って挑戦していく。

**●質問者** 議場での質問の様子は、こちらから録画映像でご覧になれます。

9月4日(水) 伊沢 勝徳 (いばらき自民党)

9月5日(木) 八島 功男 (公明党)

設楽 詠美子 (県民フォーラム)

### 第3回定例会の主な日程

令和元年第3回定例会は、以下の会期日程で開催されました。

- 8月30日(金) 本会議 (開会、知事提出議案説明)
- 9月4日(水) 本会議 (代表質問・質疑)
- 9月5日(木)
- 9月6日(金) 本会議 (一般質問・質疑)
- 9月9日(月)
- 9月10日(火)
- 9月11日(水)
- 9月13日(金) 常任委員会
- 9月17日(火)
- 9月18日(水) 本会議 (予算関係議案常任委員長報告等)
- 9月19日(木) 産業の育成・振興に関する調査特別委員会
- 9月20日(金) 予算特別委員会
- 9月24日(火) 決算特別委員会
- 9月26日(木) 本会議 (委員長報告、採決、閉会)

子どもが健やかに育つ環境づくり

議員 大切な子どもたちを元気に、健やかに成長させていくため、安心して子どもを育てることのできる環境づくりに、今後どのように取り組んでいくのか。  
知事 少子化の要因である未婚化・晩婚化の進行や、待機児童の発生、子どもの貧困などの課題に重点的に取り組むとともに、子どもに関する施策を一体的に展開するための指針として「茨城県次世代育成プラン」を改定し、すべての県民が結婚や子育ての希望をかなえ、子どもが健やかに育つ環境づくりに向け、全力で取り組んでいく。

長寿社会における高齢者の活躍促進

議員 少子高齢化の進展により、社会のさまざまな分野で労働力の確保が課題となっており、高齢者の方々がその経験や知識、技術を活かし、長寿社会の中で活躍していただけるような施策の展開が必要と考える。今後、高齢者の活躍促進にどのように取り組んでいくのか。

障害のある方々の居場所づくり

知事 企業による定年延長や継続雇用制度の導入などを促進するとともに、シルバ人材センターにおける派遣時間拡大の市町村への働き掛けや、高齢者の方々が対象となる就職面接会を新たに開催するなど、関係団体や市町村などとの連携をしっかりと図りながら、高齢者の多様な就業機会の確保と就業意識の醸成に努めていく。  
議員 「親亡き後」も見据え、障害のある方々が、障害の程度や内容に応じて、自らにふさわしい居場所を十分に確保することができるよう、今後、どのように取り組んでいくのか。  
知事 障害者一人一人の希望に沿って、さまざまなサービスや地域資源を効果的に組み合わせ、プランニングする相談支援専門員の養成や、地域における居住支援のための機能を集約した「地域生活支援拠点」整備の市町村への働き掛けなどを通じて、きめ細かな支援の提供が可能な居場所づくりを進めていく。



子どもが健やかに育つ環境を

過去の災害における教訓を活かした取り組み

議員 安心安全な茨城づくりに向けて、過去の災害における教訓を活かし、地域防災計画をどのように改定し、防災対策の充実などどのように取り組んでいくのか。  
知事 被災者支援活動が効果的に行われるよう、行政やボランティア団体などの連携体制の構築などを地域防災計画に位置付け、関係団体のコーディネートなどを行う「中間支援組織」の育成に努めるなど、災害の教

### 今定例会で可決された議案など

- 議員など提出
- ◆意見書
    - 台風第十五号による農作物等の被害に対する支援を求める意見書
    - 豚コレラ対策の強化を求める意見書
    - 悪質・危険な運転の根絶に向けた対策の強化を求める意見書
 ほか四件
- 知事提出
- ◆令和元年度補正予算関係
    - 一般会計予算
 ほか五件
  - ◆条例の一部改正
    - 地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例
 ほか十一件
  - ◆人事
    - 教育委員会委員の任命について
 ほか五件
  - ◆その他
    - 県有財産の売却処分について(茨城中央工業団地(笠間地区)事業用地)
 ほか七件
  - ◆報告
    - 地方自治法第七十九条第一項の規定に基づく専決処分について
 ほか七件
- 請願
- 文化財建造物に対する支援を求める請願
- ほか二件

※意見書及び請願の全文は議会ホームページでご覧になれます

### 質問方式について

議員は次のいずれかの質問方式を選択できます。  
○一括方式 質問項目全てについて一括して質問し、一括して答弁を求める方式。  
○分割方式 質問項目ごとに分割して質問し、その都度、答弁を求める方式。

※【代表質問】…会派を代表して行う質問を代表質問といいます。茨城県議会の場合には、4人以上の会派が代表質問を行うことができます。なお、議員個人の立場で行う質問を一般質問といいます。

### 産業の育成・振興に関する調査特別委員会を開催しました

「産業の育成・振興に関する諸方策の在り方」について中間報告を行いました。

今年3月に15名の委員で設置された本委員会(山岡恒夫委員長)では、県に対し産業活性化の推進を促す提言を行うため、「産業の育成・振興に関する諸方策」について調査検討を進めています。

調査に当たっては、国の動向を把握するとともに、県執行部から県の取り組みの現状・課題などについて説明聴取を行いました。また、第4回委員会(8月22日開催)では、株式会社カスミ代表取締役社長の石井俊樹氏をお招きするなど、活発な議論を行ってきました。

今定例会では、県で来年度に向けた予算編成が開始されるこの時期にあわせて、最終日(9月26日)に中間報告を行いました。

中間報告では、企業誘致を促進するための環境づくりや、科学技術やものづくり、農業など本県の特徴や地域資源を生かした取り組みを重点的に進めていくことなど、委員会での調査検討の内容が予算や組織体制などに適宜的確に反映され、効果ある施策が速やかに実施されるよう知事に求めました。

今後も、次回定例会での最終報告書の取りまとめに向け、引き続き精力的に調査検討を進めてまいります。



中間報告を行う下路健次郎副委員長

### 茨城県議会 ICT 化検討会議を開催しました

今年3月に12名の委員で設置された本会議(白田信夫座長)では、議会のICT化について調査検討を進めています。

第3回会議(7月22日開催)では、ICT化の方向性について検討を行いました。また、第4回会議(8月30日開催)では、各会派から提出された意見をもとに、ICT化を進める上での課題や整理すべき事項などについて、さらに検討を行いました。

今後は、10月の県外調査を経て、12月の第5回会議において、議長に答申を行うための案を取りまとめる予定です。

### 要約筆記を試験的に実施しました

今定例会では、聴覚に障害のある方の議会傍聴に対応するため、9月9日の本会議・一般質問において、要約筆記を試験的に実施しました。議員の質問と執行部の答弁を要約して傍聴席のモニターに映し、5名の傍聴者が利用しました。



議場における要約筆記の様子

### 代表質問(要旨)



設案 詠美子 議員  
県民フォーラム  
筑西市選出  
分割方式

高齢者・障がい者として、妊産婦のための広域デマンドタクシーの充実

議員 高齢者などから通院や日常生活の移動手段確保を心配する声がある。隣接市町村の病院への乗り入れなど、市町村を越えた広域デマンド型タクシーの充実が必要と考えるが、所見は。知事 市町村での取り組みを、地域協議会などの場を通じて情報提供や助言を行い後押ししていく。交通事業者などと連携し、地域実情に応じた取り組みを総合的に支援し、公共交通ネットワークの充実に取り組んでいく。

議員 被害者支援のため「性暴力被害に係るワンストップ支援センター」の充実

力被害者サポートネットワーク「茨城」が設置された。医療的ケアや証拠の採取ができるような病院拠点型へ発展させ、二十四時間三百六十五日の相談体制を目指すなど、さらなる支援の充実が求められるが、知事の考えは。知事 新たに国の交付金を活用し、相談時間の延長や支援員の確保、医療費支援の拡充などを進めていく。病院にワンストップの相談窓口を設けることは、産婦人科医療や相談など総合的な支援を受けられるメリットがある。提案を踏まえ、関係機関と今後の在り方を検討していく。

議員 県立高等学校のICT教育環境の整備をどう進めていくのか

また、体育館など老朽化した施設の整備改修を計画的に行う必要があると考えるが、所見は。教育長 ICT環境の充実について、試験的に一部で導入していた授業支援システムを、令和二年度には全県立高校で活用できるように準備している。老朽化した学校施設は緊急性に応じて速やかに改修を行い、併せて長寿命化計画の策定を進めている。(ほかに、母子家庭への住宅支援、保健所の歯科医師・歯科衛生士の配置、外国人が暮らしやすい茨城づくりなども質問)

議員 認知症対策への取り組み

議員 認知症施策の柱は共生と予防であり、特に「共生」を進める上で、生活支援ニーズに応える施策が重要である。超高齢社会を展望し、認知症対策にどう取り組むのか。知事 共生に向けた取り組みとして認知症サポーターの活躍の場を広げるとともに、認知症の方が自ら相談や仲間づくりをする活動の推進など、認知症になっても自分らしく暮らし続けられる社会の実現を目指す。また、「元気アップ!りいばらき」※1の活用など、認知症予防につながる取り組みも充実させていく。

議員 いじめ根絶には、強い決意と明確な発信力が必要である。LINEによる悩み相談の通年運用を実現し中高生の心の苦難を分かち合い問題の深刻化を防いでほしい。いじめ根絶に向けた決意と今後の取り組みは。

知事 八月に開設したSNS相談窓口には九月一日現在で、五百六十六件の相談が寄せられた。内容などを分析し、開設時期や期間の見直しを含め、改善を検討していく。相談体制の充実を図り、子どもたちのSOSをしっかりと受け止め、いじめ根絶に全力で取り組んでいく。

議員 結婚観の変化などに的確に答え、新しい結婚の形とライフデザインを、若い方などへ広く提案していくべき。今後の結

茨城でのライフデザイン実現に向けた結婚サポート  
議員 結婚観の変化などに的確に答え、新しい結婚の形とライフデザインを、若い方などへ広く提案していくべき。今後の結  
婚サポートへの取り組みは。知事 高校生対象のライフデザインセミナー開催など、若い世代に結婚の素晴らしさを伝えるとともに、若者が利用しやすいマッチングシステム導入の検討など出会いの機会創出に努め、結婚支援充実に取り組んでいく。(ほかに、在留外国人材の活躍推進、SOGIハラスメント※2対策なども質問)



子どもたちのSOSをしっかりと受け止める相談体制の充実を(LINEでの相談対応)

※1 【元気アップ!りいばらき】…ウォーキングや健診受診などの健康づくり活動にポイントを付与し、そのポイントを景品などと交換できる「いばらきヘルスケアポイント」参加に必要な県公式アプリ。  
※2 【SOGIハラスメント】…SOGI(ソジ)は、好きになる人の性別を表す性的指向「Sexual Orientation」と、自分が認識する性別を表す性自認「Gender Identity」の略語で、性的マイノリティーの方たちへの差別的な発言や嫌がらせなどを指す。

### 一般質問(要旨)

#### ●質問者

9月6日(金)

加藤 明良 議員  
(いばらき自民党)

飯田 智男 議員  
(自民県政クラブ)

遠藤 実 議員  
(県民フォーラム)

9月9日(月)

磯崎 達也 議員  
(いばらき自民党)

玉造 順一 議員  
(立憲民主党)

谷島 洋司 議員  
(いばらき自民党)

9月10日(火)

田村 けい子 議員  
(公明党)

島田 幸三 議員  
(いばらき自民党)

坂本 隆司 議員  
(いばらき自民党)

9月11日(水)

江尻 加那 議員  
(日本共産党)

豊田 茂 議員  
(無所属)

石井 邦一 議員  
(いばらき自民党)

議場での質問の様子は、こちらから録画映像でご覧いただけます。



加藤 明良 議員  
いばらき自民党  
水戸市・城里町選出  
分割方式

#### 儲かる農業の推進

議員 焼き芋や干し芋などが国内外で大変注目されている中、かんしょの生産拡大や干し芋事業への参入支援などにより、好調な需要を本県に取り込み、儲かる農業に導いていく必要があるが、所見は。農林水産部長 荒廃農地の再生支援などにより、県内加工業者の不足分の生産に必要な作付面積を拡大する。また、自ら干し芋事業に取り組みとする農業者に対して、加工技術や販路開拓などの支援を行い、儲かる農業の実現に努める。



好調なかんしょ需要を逃さず取り込みを

#### 国道六号の慢性的な交通渋滞解消施策

議員 国道六号の酒門町交差点や酒門六差路交差点は、慢性的な渋滞が発生している。今後の整備などの見通しは。

土木部長 酒門町交差点は立体交差形式で都市計画決定され、当面の対策として車線増加が実施された。酒門六差路交差点については、都市計画道路中大野中河内線をはじめとした周辺道路の整備状況を勘案し、

水戸市や国と協力しながら検討していく。(ほかに、茨城近県域テレビ局、私学振興なども質問)



飯田 智男 議員  
自民県政クラブ  
常総市・八千代町選出  
一括方式

#### 災害時の大規模停電対策

議員 昨年の北海道胆振東部地震や台風など、災害に伴い全国で大規模な停電が発生している。他県の事例も教訓に対策を進めるべきだと考えるが、今後の取り組みは。防災・危機管理部長 電力会社と連携し、大規模停電時に復旧の見込みなどの情報を迅速かつ的確に住民などに提供できるよう努める。また、市町村の指定避難所などで、携帯端末の充電設備の早期配置や非常用電源の導入が進むよう、通信事業者や市町村に働き掛ける。

#### あおり運転対策の強化

議員 あおり運転は、重大な交通事故につながる危険な犯罪行為である。誰もが巻き込まれる可能性があるが、対策の強化が必要だと考えるが、今後の取り組みは。県警本部長 昨年、車間距離保持義務違反を前年の三・四倍となる百三十一件検挙した。今後とも、あらゆる法令を駆使した厳正な捜査や取り締まりのほか、交通安全教育や広報啓発活動を推進していく。

(ほかに、菅生沼周辺地域における交流人口の拡大、夜間中学設置に向けた支援なども質問)



大規模停電対策の推進を(大規模停電が発生した東日本大震災時の県内の様子)



磯崎 達也 議員  
いばらき自民党  
ひたちなか市選出  
分割方式

#### ひたちなか地区における新たな工業団地造成

議員 現在、ひたちなか市には分譲できる工業用地がないが、港湾整備やひたちなか大洗リゾート構想の進捗に伴い、企業進出が見込める。現状をどう認識し、新たな工業団地造成にどう取り組むのか。知事 ひたちなか地区は県内有数の開発可能性を持つ地域である。今後、未利用の国有地で新たな工業団地を確保し、企業を誘致することは重要と考える。工業団地が確実に整備されるよう市との連携体制のさらなる強化に努めていく。



県内有数の開発可能性を持つひたちなか地区

#### ASUKAモデル<sup>※2</sup>を活用したAED<sup>※3</sup>適正利用の普及推進

議員 AEDの適正利用がされずに亡くなった小学生の経験から作られた「ASUKAモデル」が広く活用されている。研修時に動画やリーフレットで紹介して欲しい。教職員や児童生徒に対するAED適正利用の周知普及に、どう取り組むのか。教育長 教職員にASUKAモデルを踏まえた実技を、児童生徒にAED操作を含めた指導をしている。今後も同モデルを踏まえAED適正利用の普及啓発に努める。(ほかに、主権者教育の充実、生活困窮者支援対策なども質問)



遠藤 実 議員  
県民フォーラム  
那珂市選出  
一括方式

#### 防災体制の強化

議員 災害が激甚化する中、地域の防災士と連携したマイ・タイムライン<sup>※1</sup>の取り組みを進めてもらいたい。防災意識向上や避難力強化のため、マイ・タイムラインの普及、防災士との連携を含めた防災体制の強化をどう進めるのか。防災・危機管理部長 市町村に対しマイ・タイムライン作成ワークショップの実施を働き掛ける。県防災士会と連携強化し防災訓練への参加を働き掛けるなど、防災体制の強化を進めていく。

#### 空き家対策の推進

議員 市町村では空き家対応に苦慮しており、県には事務手続きや財政面で支援してもらいたい。空き家の老朽化対策や利活用のため、市町村支援にどう取り組むのか。土木部長 市町村空家等対策連絡調整会議を設置し、空き家除却に係る事例集や空き家バンク設置手引書などを提供するとともに、国の財政的支援制度を周知し、活用を働き掛けてきた。今後も国と連携し市町村支援に取り組みしていく。



マイ・タイムライン作成ワークショップの実施状況

#### 国体・障害者スポーツ大会 推進協議会を開催しました

― 国体では天皇杯・皇后杯を獲得 ―

茨城国体が開催され、本県は、四十五年ぶりとなる天皇杯(男女総合優勝)、皇后杯(女子総合優勝)を獲得するなど、茨城県選手団の活躍は、県民に大きな夢と希望を与えてくれました。期間中は全国から多くの方々が茨城県を訪れ、相互に交流を深めるなど活気に満ちた素晴らしい大会となりました。

全国障害者スポーツ大会は、台風第十九号の影響により中止となりましたが、開催に向け尽力された関係者、ボランティア、そして練習に励んできた選手の皆様の献身と努力により培わ

ことば ※2【ASUKAモデル】…適切にAEDが使われずに死亡した、さいたま市の小学生の事故を教訓に、同市教育委員会が作成した「体育活動時等における事故対応テキスト」の愛称。  
※3【AED】…自動体外式除細動器。突然、正常に拍動できなくなった状態の心臓(心室細動など)に対して、正常なリズムを取り戻すために電気ショックを行う医療機器。

## 一般質問(要旨)



議員 玉造 順一  
立憲民主党  
水戸市・城里町選出  
一括方式

### 東海第二発電所の再稼働に対する認識

議員 東海第二発電所の再稼働に反対または慎重な対応を求める意見書が市町村議会から提出されているが、どう受け止めているのか。  
知事 それぞれの市町村で、東海第二発電所の安全性や避難計画の実効性への強い懸念があることを踏まえたものと重く受け止めている。再稼働については、安全性の検証と実効性ある避難計画の策定に徹底して取り組み、県民に的確な情報を十分に提供し、しっかりと意見を伺いながら判断していく。



議員 谷島 洋司  
いばらき自民党  
石岡市選出  
一括方式

### 文化・歴史を活用した茨城県の魅力発信

議員 文化財保護法の改正を受け、保存・活用の方針を示す「文化財保存活用大綱」の策定と、歴史館を拠点に文化・歴史を活用した本県の魅力発信の取り組みを伺う。  
教育長 現在、大綱の策定を進めており、文化財の保存・継承のほか、地域振興などにつながる方向付けも検討していく。歴史館では約二万点の民俗写真資料をデータ化するほか、魅力的な展示方法を検討するなど、充実を図り、本県の魅力発信に一層取り組んでいく。

### 再生可能エネルギーの現状と今後の方針

議員 送電線の空き容量不足により、県内のほぼ全域で再生可能エネルギー発電設備の新規接続が停止されたが、今後の県の方針は。  
県民生活環境部長 新規の設備を速やかに稼働させていくことが重要であるため、送電線の増強策を国に要望している。再生可能エネルギーは、地域のエネルギー供給の強靱化や地域活性化の観点から重要であり、導入が円滑に進むよう引き続き取り組んでいく。



再生可能エネルギーの円滑な導入

### 誰でもチャレンジできる高等学校を 目指した教育環境の整備

議員 障害を持った生徒も健常者と同様に県立高校へチャレンジできる環境が必要と考える。エレベーター設置など、バリアフリーに対応した環境整備について伺う。  
教育長 エレベーターの設置は生徒の障害の状況などにより必要に応じて個別に検討していく。多目的トイレは今定例会に補正予算案を提出し、整備を進める。誰もが安心して高校生活が送れるよう教育環境の充実に取り組む。  
(ほかに、郵便局との連携強化、難聴児の発達の支援なども質問)



茨城の魅力を発信する歴史館へ



議員 田村 けい子  
明党  
つくば市選出  
一括方式

### 地域共生社会の実現

議員 富山県では、障がい者や子どもなど誰でも受け入れ可能な共生型サービスを行っている。本県でも共生型サービスを推進し、地域共生社会実現に向けた取り組みを推進すべきと考えますが、所見は。  
知事 富山型デイサービスには注目していた。今後、富山型を取り入れた場合の効果を研究し、国の動向も注視しつつ、多様な主体の連携協力による地域課題解決に向けた市町村の取り組みを支援し、地域共生社会の実現を目指す。



議員 島田 幸三  
いばらき自民党  
小美玉市選出  
一括方式

### 茨城空港への ビジネスジェット<sup>※2</sup>の誘致

議員 茨城空港は羽田空港や成田空港のような混雑や発着制限がないなど、ビジネスジェットを誘致するには最適だと思いが、所見は。  
知事 東京オリンピック・パラリンピックに合わせて多くのビジネスジェット機の飛来が予想されている。県が茨城空港の利用を働きかけた結果、羽田空港や成田空港のピーク時のバックアップとして茨城空港を位置付けることになった。今後も国と連携を図り、路線誘致、利用促進に取り組んでいく。

### 里親委託の推進

議員 里親委託推進のため、フォスタリング機関<sup>※1</sup>をどう整備していくのか。また、茨城県社会的養育推進計画の進捗状況は。  
保健福祉部福祉担当部長 里親の資質向上のための里親研修や里親リクルート事業の実施により、フォスタリング機能を構築していく。茨城県社会的養育推進計画は今年度中に策定し、子どもの最善の利益実現に向け、里親委託推進など社会的養育の充実に取り組む。



共生型サービスの推進を(厚生労働省提供)

### 教員の負担軽減に向けた対策

議員 教員の長時間勤務が全国的な課題となっている。熱意を持つ子どもたちの指導に当たるためにも、勤務環境の早急な改善が必要と考えるが、どう取り組むのか。  
教育長 ウェブによる調査や運動部活動指導員の配置などにより、負担軽減を進めてきた。授業準備に多くの時間を費やしていることから、教材のデータベース化や焦点を絞った学習指導案の推奨などで授業準備の効率化を図っていく。  
(ほかに、食の安全性、スマート農業<sup>※3</sup>の推進なども質問)



茨城空港のさらなる利用促進を

れた経験は、障害のある人の社会参加を促進し、誰もが共にスポーツを楽しむ文化の醸成に向けた、大きな遺産となるものでした。  
国体に先立ち九月十日に開催した「国体・障害者スポーツ大会推進協議会(会長・川津隆議長)」では、参加する選手・関係者への激励や、来県する方々へのおもてなしなどの留意事項について協議するとともに、県議会として両大会の成功に全力を尽くすことを表明しました。各議員は大会期間中を通して精力的な活動により、大会の盛り上げと成功とに努めました。  
県議会では、大会の成果が将来にわたって本県スポーツの振興や、地域の活性化に生かされるよう、なお一層の取り組みを進めてまいります。



いきいき茨城ゆめ国体 2019総合開会式の様子

ことば ※2【ビジネスジェット】…企業・団体又は個人が商用目的で利用する航空運送。  
※3【スマート農業】…ロボット技術や情報通信技術(ICT)を活用して、超省力・高品質生産を実現する新たな農業。

一般質問(要旨)



坂本 隆司 議員  
 いばらき自民党  
 龍ヶ崎市・利根町選出  
 一括方式

牛久沼を活用した地域振興

議員 龍ヶ崎市では周辺自治体と、牛久沼の周辺道路整備やにぎわいの創出など話し合いを進めている。この牛久沼を活用した地域振興の動きに対し県の協力体制や支援は、政策企画部長 地域振興の取り組みは、その地域を最もよく知る地域の方々が主体となり進めることが何よりも重要で、周辺五市一町が連携して取り組む牛久沼活用は、まさしくモデル的事例である。助言や情報提供など、地元からの要請に応じ可能な限り支援する。

県道美浦栄線バイパス等の整備推進

議員 未開通の龍ヶ崎市八代町の竜ヶ崎潮来線から圏央道阿見東ICまでの美浦栄線バイパスと竜ヶ崎阿見線バイパスの整備見通しは、土木部長 今年度は残る竜ヶ崎潮来線から八代庄兵衛新田線までの区間の早期供用を目指し道路改良工事を進める。両バイパスは今年度国補助事業の新規採択を受け事業着手したところで、同時供用を目指し着実に整備を推進していく。(ほかに、利根町道一〇三号線の整備推進、龍ヶ崎市北竜台市街地への交番設置なども質問)



地域振興への活用が期待される牛久沼



豊田 茂 議員  
 無所属  
 高萩市・北茨城市選出  
 一括方式

「十石堀」<sup>※3</sup>の世界かんがい施設遺産<sup>※4</sup>登録

議員 県で最初の世界かんがい施設遺産に登録された「十石堀」を今後どう支援していくのか。農林水産部長 農業水利施設への県民理解醸成のため、登録は大変喜ばしい。「十石堀維持管理協議会」が市と連携し、文献を研究するなど、並々ならぬ努力の結果であり、敬意を表する。今後は地元要望に応じ、土地改良事業でできるものを支援する。また、市や協議会が観光振興に活用するに当たっては、関係部局で相談に応じる。

在宅医療の推進

議員 地域それぞれの医療現場の特性を踏まえた支援体制のもと、在宅医療の取り組みが推進されるべきと考えるが、所見は。保健福祉部長 北茨城市の家庭医療センターのような医療機関の連携は、医師の負担軽減に有効であり、県の取り組みとしても複数の病院などのグループ化を進めた。また、全国で初めてICTを活用した遠隔診療のモデル事業も実施し、今後、活用を検討していく。(ほかに、医師不足対策、最終処分場の建設推進なども質問)



本県初の世界かんがい施設遺産「十石堀(じゅっこくぼり)」



江尻 加那 議員  
 日本共産党  
 水戸市・城里町選出  
 一括方式

いじめ自死調査報告書と教育行政

議員 三月公表の「取手市立中学校の生徒の自殺事案に係る調査報告書」で学校と教員の問題点、市教育委員会の対応の違法性が認定された。県も対応を正せなかった責任がある。四月に高萩市立中学校で生徒が自死するなか、この調査報告書をどう生かしていくのか。教育長 調査報告書を教職員一人一人が読み込み、指導を振り返るとともに、教育委員会職員など教育に携わる者全員が理解すること、いじめ防止に全力で取り組む。



3月公表のいじめ自死調査報告書

東海第二原発の再稼働問題

議員 原発直下の地震リスクをどう評価しているのか。原子炉建屋内のプールに残る核燃料棒はキャスク<sup>※1</sup>に移すべきである。地震やテロに伴うリスクから県民を守るため廃炉すべきと考えるが所見は。知事 日本原電<sup>※2</sup>から地震の評価を聴取し、検証結果を県民に示したい。使用済燃料は貯蔵施設で長期保管をせず、計画どおり搬出されるよう国や事業者に働き掛ける。再稼働は県民意見を聞き判断する。(ほかに、最低賃金引き上げと支援策、選択的夫婦別姓なども質問)



石井 邦一 議員  
 いばらき自民党  
 常陸太田市・大子町選出  
 一括方式

プラスチックごみ対策と代替品導入促進に向けた取り組み

議員 海洋プラスチックごみは、深刻な環境問題となっている。さまざまな業界と連携した協議会の設置や、代替品の導入促進が必要と考えるが、その対策に、今後どのように取り組んでいくのか。知事 協議会は、設置の必要性も含めて、しっかりと検討していく。また、産業界の意見や役割分担を踏まえ、取り組み方策の検討を進めるとともに、さまざまな団体とも連携を図りながら、プラスチックごみ対策に取り組んでいく。

水郡線SL運行

議員 水郡線のSL定期運行は、県北振興の大きな起爆剤となる。JRへの積極的な支援が必要だと考えるが、実現に向けて、今後どのように取り組んでいくのか。政策企画部長 水郡線のSL定期運行は、多額の費用負担を考えると沿線地域における機運醸成や協力が必要となる。沿線自治体と合意形成を図り、JRとも協議を行いつつ、検討を進めていく。(ほかに、本県の目指す教育の在り方、県道常陸那珂港山方線の整備見直しなども質問)



平成26年に運行された「SL奥久慈清流ライン号」

高校生の議会傍聴を受け入れています

選挙権年齢の引き下げに伴い、主権者教育の重要性が高まっている中、茨城県議会では議会改革の一環として、平成27年第4回定例会以降、全ての定例会で高校生の議会傍聴を受け入れています。教育庁などとの連携の下、今定例会においても、多くの高校生が県議会本会議を傍聴しました。(議会傍聴お問い合わせ先：議会事務局議事課 電話：029-301-5634)



本会議での代表質問を傍聴する高校生

決算特別委員会を開催しました

決算特別委員会(西野一委員長)では、九月十一日に付託された「平成三十年度茨城県公営企業会計決算の認定」および「平成三十年度茨城県公営企業会計に係る利益の処分」について、九月二十四日に委員会を開催し、審査を行いました。審査にあたっては、企業局、病院局、土木部から事業実績などの説明を聴取するとともに、監査委員に決算審査意見を求め、詳細な審査を行いました。今後は、九月二十六日に付託された「平成三十年度茨城県一般会計及び同特別会計歳入歳出決算の認定」について、閉会中に委員会を開催して部局ごとの審査を行い、次回定例会の委員会において総括質疑、採決を行う予定です。

ことば ※3【十石堀(じゅっこくぼり)】…北茨城市中郷町を流れる全長13キロメートルの、江戸時代に建設された農業用水路。  
 ※4【世界かんがい施設遺産】…農地に水を供給するかんがいの歴史などを明らかにし、理解醸成を図るとともに、かんがい施設の適切な保全に資するため、歴史的なかんがい施設を認定・登録する制度。

# 常任委員会の審査から

## 営業戦略農林水産委員会

### 台風第十五号被害にどのような補助がされるか 肥料や薬剤などに対する補助を予定している

問 台風第十五号の被害に対し、どのような補助を予定しているか。

答 一定の被害規模の被災農業者に対し、県と市町村が協調し、肥料や薬剤などに補助を予定している。一方で、JAの系統融資も無利子で活用可能である。

問 本県の野生イノシシにおける豚コレラ検査状況は。また、本県での豚コレラ発生も想定し、危機感を持って、出来るだけ早く防護柵設置を進めるべきではないか。

答 昨年から今年にかけて野生イノシシ十五頭の検査を実施し、全て陰性であった。農



台風第15号被害を受けたハウスを視察する委員の様子(水戸市)

畜産業振興機構事業を活用した防護柵設置については、県の予算成立前に着工したのも補助する。  
(ほかに、かんしよの生産体制強化と輸出促進、農業用ハウス強化緊急対策事業についてなども質問)

## 総務企画委員会

### つくば霞ヶ浦りんりんロードのナショナルサイクルルート指定に向けた対応は ハード・ソフト両面から取り組みを推進する

問 つくば霞ヶ浦りんりんロードがナショナルサイクルルート<sup>※1</sup>の候補ルートに選定された。本指定に向けた今後の対応は。

答 県としては、国から示された指定要件を概ね満たしていること認識している。本指定に向け、ハード・ソフト両面からの取り組みを推進し、国内外からの観光誘客につなげていく。

問 老朽化により更新期を迎える道路や施設などの県有財産について、人口減少による行政需要の縮小なども想定される。民間との役割分担や施設の統廃合も視野に取り組み



レンタサイクル施設の整備も進むつくば霞ヶ浦りんりんロード(写真はりんりんスクエア土浦の様子)

必要があると考えるが所見は。  
答 人口減少などの状況を踏まえながら、計画的な維持管理や資産総量の適正化などについて検討していく。  
(ほかに、消費税率引き上げの影響や使途、TX県内延伸の検討の進め方なども質問)

## 土木企業委員会

### 土木部技術職員への技術継承の取り組みは 階層別研修や外部への派遣研修を実施している

問 土木職員は技術力が非常に重要と思われるが、若手技術者の将来的な育成の目標と指導の取り組みは。

答 年間の研修計画に基づき階層別研修や外部機関への派遣研修を毎年約七十件実施している。技術力向上と併せて先端技術や土木行政へのニーズに対応できるよう、総合的な調整能力を兼ね備えた人材育成に努めている。

問 つくば霞ヶ浦りんりんロードがナショナルサイクルルート<sup>※1</sup>の第一次候補ルートに選定された。市町村も含めた現在の整備状況は。

答 全延長は約百八十キロであ



湖面がきらめくつくば霞ヶ浦りんりんロード

る。舗装は既に完了し、案内標識や路面標示などの進捗率は関係九市町村で約七十四%となっており、令和二年度には全て整備見込みである。  
(ほかに、メガソーラー発電設備の防災対策、地元建設業者の育成なども質問)

## 防災環境産業委員会

### 外国人材支援センター<sup>※2</sup>の機能は現状で十分か 集中支援企業<sup>※3</sup>への支援を継続し機能強化も検討していく

問 県内の労働力不足を解消するため、目標を持って外国人材の受入れを進めるべきであると考えますが、外国人材支援センターの機能は、現状で十分なのか。

答 外国人雇用に向ききな企業から採択した集中支援企業を一貫して支援し、モデルケースを増やす中で、センターの機能強化も検討していく。

問 常総市大規模火災の火元となった事業者が罰則や改善命令を行っているか。また、有害使用済機器<sup>※4</sup>の保管を止める事業者への対応はどうか。

答 届出義務違反に該当するが、改善命令や告発は行って



インドネシア人を対象とした本県就労セミナーの様相(インドネシア・ジャカルタ)

いない。該当事業者四十九社中、二十社が撤去済みである。残る十社が保管を継続し、十九社が軽微な違反があり、撤去指導や改善状況の監視を行っている。  
(ほかに、ソサエティ5・0への向けた取り組み、県地域防災計画の災害避難対策なども質問)

## 文教警察委員会

### あおり運転への対応状況は 取り締まりの強化や広報啓発活動などに取り組んでいる

問 あおり運転は、極めて悪質で危険な行為である。厳正な対処を望む声が高まっているが、対応状況は。

答 あらゆる法令を駆使した厳正な捜査と取り締まりを推進している。また、あおり運転を受けた場合の対応や、ゆづり合い運転など、広報啓発活動や交通安全教育に取り組む、安全安心な道路交通環境の確立に努めている。

問 SNSを活用した子どもの相談事業は、夏休み明けを含む四十日間を実施期間としている。気軽に相談ができ、有効な取り組みであることから、継続すべきだと考えるが、

継続すべきだと考えるが、



いばらき子どもSNS相談の継続を

所見は。  
答 今年度は実証研究として実施しているが、一定の効果があると考えている。今後は、しっかりと分析の上、拡充の方向性を探っていく。  
(ほかに、大規模災害への対応、学校給食の提供体制の確保なども質問)

## 保健福祉医療委員会

### 障害者手帳のカード化に向けた県の考えは 交付事務を行っている市町村の意見を踏まえ検討していく

問 障害者手帳をカード化すれば、汚れにくく耐久性の面からも意味が大きい。県としてどう考えるのか。

答 カード形式を選択することでメリットがある一方、優遇措置を受けるための記載ができなくなるといったデメリットもある。カード化については、交付事務を行っている市町村の意見も踏まえてしっかりと検討していきたい。

問 災害拠点病院は、災害時に停電が起きても、三日間は病院機能を維持できる体制を要求されているが、県立中央病院の現状は。

答 県立中央病院は、通常時



県立中央病院での防災訓練

(ほかに、児童虐待防止対策、あすなるの郷再編整備なども質問)

# 予算特別委員会

## ●質問者

9月20日(金)



録画映像は、こちらからご覧いただけます。

- |                    |                    |                  |               |                    |                |                    |                    |
|--------------------|--------------------|------------------|---------------|--------------------|----------------|--------------------|--------------------|
| 岡田 拓也<br>(いばらき自民党) | 二川 英俊<br>(県民フォーラム) | 江尻 加那<br>(日本共産党) | 豊田 茂<br>(無所属) | 山野井 浩<br>(いばらき自民党) | 八島 功男<br>(公明党) | 星田 弘司<br>(いばらき自民党) | 加藤 明良<br>(いばらき自民党) |
|--------------------|--------------------|------------------|---------------|--------------------|----------------|--------------------|--------------------|

**二川英俊委員(県民)** ひたちなか大洗リゾート構想の推進に当たり、地域との調整など、さまざまな課題が出てくると考えるが、どう取り組むのか。

**政策企画部長** 今般、「ひたちなか大洗リゾート構想推進協議会」を設置した。新たなホテル誘致など、地元との調整が必要な場合には、協議会などを活用し、構想の推進に向け、既存資源の磨き上げや新たな施策に取り組んでいく。

**江尻加那委員(共産)** 学校給食の主食である米飯・パン・麺製造業者の廃業が相次ぎ、他県から納入している自治体もある。本県が取り組む食育の土台となる主食安定供給のために給食費への補助を実施して欲しいが、所見は。

**山野井浩委員(自民)** 日本酒の酒造は本県の重要な伝統産業の一つだが、振興にどのように取り組んでいくのか。

**産業戦略部長** 産業技術イノベーションセンターによる技術支援や県独自の「常陸杜氏」\*の育成などにより品質向上に努める。また、いばらき地酒バーの活用に加え、地酒ソムリエ、地酒提携サポーターズなどの認証制度を創設し県酒造組合などと連携してブランド力向上と販路拡大に取り組んでいく。

**八島功男委員(公明)** つくば霞ヶ浦りんりんロードのナショナルサイクルルート候補選定を受け今後のPRは。

**政策企画部長** ルートの本指定によりブランド力向上が期待できることから、国における統一ロゴマーク作成などの取り組みと連動し、インバウンド誘客の視点に立つて、観光案内看板の設置やSNSなどを活用した情報発信、ガイドサイクリングツアーの造成など、誘客の仕掛けを強化していく。

**星田弘司委員(自民)** 国体開催で得たものを茨城のスポーツ振興にどう生かすのか。また、レガシーとしてスポーツ関連に特化した組織、スポーツ部を創設すべきと考えるが、所見は。

**星田弘司委員(自民)** 国体開催で得たものを茨城のスポーツ振興にどう生かすのか。また、レガシーとしてスポーツ部を創設すべきと考えるが、所見は。

体などとも連携し、当地域の観光誘客にしっかりと取り組んでいきたい。(ほかに、遠隔医療の推進、県天心記念五浦美術館の空調設備改修も質問)

**山野井浩委員(自民)** 日本酒の酒造は本県の重要な伝統産業の一つだが、振興にどのように取り組んでいくのか。

**産業戦略部長** 産業技術イノベーションセンターによる技術支援や県独自の「常陸杜氏」\*の育成などにより品質向上に努める。また、いばらき地酒バーの活用に加え、地酒ソムリエ、地酒提携サポーターズなどの認証制度を創設し県酒造組合などと連携してブランド力向上と販路拡大に取り組んでいく。

**八島功男委員(公明)** つくば霞ヶ浦りんりんロードのナショナルサイクルルート候補選定を受け今後のPRは。

**政策企画部長** ルートの本指定によりブランド力向上が期待できることから、国における統一ロゴマーク作成などの取り組みと連動し、インバウンド誘客の視点に立つて、観光案内看板の設置やSNSなどを活用した情報発信、ガイドサイクリングツアーの造成など、誘客の仕掛けを強化していく。

**星田弘司委員(自民)** 国体開催で得たものを茨城のスポーツ振興にどう生かすのか。また、レガシーとしてスポーツ関連に特化した組織、スポーツ部を創設すべきと考えるが、所見は。

**星田弘司委員(自民)** 国体開催で得たものを茨城のスポーツ振興にどう生かすのか。また、レガシーとしてスポーツ部を創設すべきと考えるが、所見は。

## お知らせ

次回の、令和元年第4回定例会は、12月4日から20日までの17日間の会期日程で開催される予定です。

月日	曜	議事予定
12. 4	水	議会運営委員会 本会議(開会、知事提出議案説明)
5	木	休会(議案調査)
6	金	休会(議案調査)
7	土	
8	日	
9	月	議会運営委員会 本会議(一般質問・質疑)
10	火	本会議(一般質問・質疑)
11	水	本会議(一般質問・質疑、議案常任委員会付託)
12	木	休会(委員会審査準備)
13	金	休会(常任委員会)
14	土	
15	日	
16	月	休会(常任委員会)
17	火	休会(決算特別委員会)
18	水	休会(産業の育成・振興に関する調査特別委員会)
19	木	休会(議事整理)
20	金	議会運営委員会 本会議(委員長報告、採決、閉会)

**知事** 国体開催で培ったノウハウを生かし、トップアスリート育成に繋がるジュニア選手の発掘・育成に取り組む。スポーツの専属組織は、総合計画のPDC Aサイクルや次年度の予算編成の議論と併せて必要性を含め検討する。(ほかに、MICE誘致、TX研究学園エリアの渋滞対策なども質問)

**加藤明良委員(自民)** 豚コレラへの対策は、被害が出てからでは手遅れである。早急に、万全の対策を講じる必要があると考えるが、今後、どのように進めていくのか。

**知事** 隣接する埼玉県での発生を重く受け止め、今後とも積極的に情報収集を進めながら、生産者の意見を十分踏まえた上で、本県におけるワクチン接種が早期に実現するよう国に要望するなど、適切に対応していく。

(ほかに、台風第十五号の農業被害に対する県の対応についても質問)



9月20日に行われた予算特別委員会の様子

**QRコードを掲載しました**  
代表質問者一覧(二面)、一般質問者一覧(四面)及び予算特別委員会質問者一覧(八面)にQRコードを掲載しました。こちらから質問などの録画映像がご覧いただけます。  
※QRコードは機読センサーウェブの登録商標です。